

# あぶたんつうしん

108号

11月9日(水)

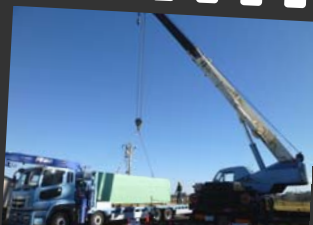
くもりのち晴

仙台市立  
北仙台中学校(男子3名)  
仙台市立  
東仙台中学校(男子3名)

## 阿武隈大堰 職場体験レポート



監視カメラを操作して堰や川を点検しています



堰に移動し、工事の説明を受けています



のぞき込む、その先には...

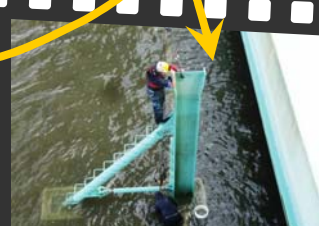


この吹流しが風速の目安

発注者	国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所
工事名	阿武隈大堰外ゲート設備修繕工事
工程	予備ゲート設置 落し込み状況
施工者	株式会社 IHI インフラ建設



冷たい水に浸かりながら作業にあたっていました



11月9日、阿武隈大堰を北仙台中の生徒3名と東仙台中の生徒3名による合同のグループが、職場体験に訪れました。

台風や大雨が比較的少ないこの時期、阿武隈大堰では、10門あるゲートを毎年順番に1門ずつ補修や塗替え工事をしており、今年は7号ゲートを補修中です。

この日は、補修を行うために設置する予備ゲートの組立て作業を見学。クレーン車を使って、分割された予備ゲートが、管理橋の上から10m下の川床に降ろされていく様子や、それを冷たい川の水に浸かりながら受け取っては、黙々と組み立てていく作業員の方々の様子を、じっと見つめていました。



翌週18日には、高砂中2名・郡山中2名・柳生中2名の合同のグループが職場体験に訪れ、年に一度行われている、すべてのゲート巻上げ機を総点検する作業を見学しました。

阿武隈大堰はゲートを上げ下げするために、上から張られたワイヤーがゲートの左右両端を吊っており、そのワイヤーを左右1台ずつの巻上げ機が、同時に巻き上げたり緩(↗につづく)

めたりすることでゲートを稼働させています。阿武隈大堰では、合計26台の巻上げ機が、建設後まもなく30年を迎える現も活躍していて、これからも異常なく安全な堰操作が行えるよう、それぞれに細かな点検整備が行われています。

この日は、巻上げ機のエンジンオイルの油量を測る計測器を分解しながら調整したり、ギアを動かす歯車の一歯一歯をていねいに清掃してグリスを塗布したりと、細部に至る入念な作業が進められていました。

一歯一歯入念に...



クローズアップ!



**生**徒みなさんの将来に向けた社会勉強は、今始まったばかり。これらの体験を通して、地道な作業を積み上げることの大切さを感じ取ってくれたら、嬉しく思います。

11月18日(金)

晴れ

仙台市立  
高砂中学校(男子2名)  
仙台市立  
郡山中学校(男子2名)  
仙台市立  
柳生中学校(女子2名)



これが巻上げ機↓



発行

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 岩沼出張所  
岩沼市館下1丁目2番9号 TEL0223-22-2801 FAX0223-22-2802

